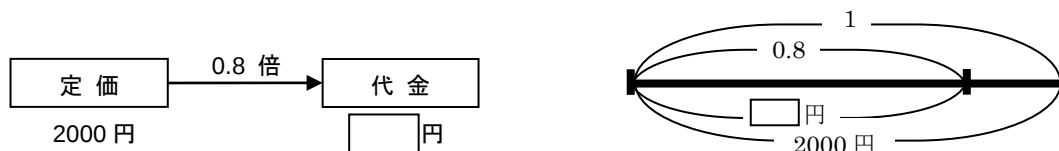


◆ ワーク 1 ことば式の有用性を確認し自分で作ってみる ◆

- 1 バーゲンで、定価の 80% で商品を売っていました。
定価 2000 円の T シャツの代金は、いくらになりますか。



式 $2000 \times 0.8 =$
 答 円

ある数をもとにして、くらべる量がもとにする量の何倍にあたるかを表した数を割合といいます。
くらべる量は次の式で求められます。

$$\text{比 べ る 量} = \text{も と に す る 量} \times \text{割 合}$$

- 2 スーパーで、牛肉が定価の 70% で売られています。割引後の値段が 350 円の牛肉の定価はいくらだった
でしょうか。

式

答 円

速さのときと同じように、例題の解き方を使うことができましたか??

自分でこの問題を解くのに使いやすい「ことば式」を考えてみましょう

◆ ワーク 2 いろいろな問題のことば式から使いやすい抽象度を検討する ◆

次の問題も、教科書では同じ「割合の公式」でまとめられています。

複数の違う例題を利用するにはどうしたらいいのでしょうか？

★ それぞれのことば式を考える

★ 統一したことば式にする——教科書の表現を使う／教科書とは違う表現にする

次の問題ではどのようなことば式が使えると思いますか？

3

これまで1ふくろ 250g 入りだったおかしを 10%増量して売っています。
いま売っている1ふくろには何 g 入っていますか？

4

30 回ダーツを投げてみたところ、20%の割合で中心に当てることができました。
中心に当たったのは何回でしょう。

5

工場で、機械の部品を作っています。昨日は 5000 個の部品を生産しましたが、
そのうち2つが不良品でした。不良品は何パーセントでしたか？

まとめ

「割合」のことば式